県民のために働く

衆議院議員総選挙に勝利する！

政治は国民のもの

自民党

第７３回
自由民主党長崎県支部連合会定期大会

（定期大会に代わる常任総務会）

令和3年5月23日（日）

党歌・われら

作　詞　岩谷時子
作曲・編曲　山本直純

党歌・われら

作　詞　岩谷時子
作曲・編曲　山本直純

一、われらの国に　われらは生きて
われらは創る　われらの自由
月日の流れを　いつも見つめて
今日より明日へ　道を拓（ひら）こう
一人の幸福（しあわせ）　皆の幸福（しあわせ）

二、われらの愛する　われらの子らへ
われらは遺（のこ）す　われらの心
すぐれた昔の　文化を伝え
この日の息吹　深く刻もう
一人の幸福（しあわせ）　皆の幸福（しあわせ）

三、われらの山も　われらの海も
われらの宝　われらのいのち
明るく輝く　地球の上で
世界の平和　きっと守ろう
一人の幸福（しあわせ）　皆の幸福（しあわせ）
皆の幸福（しあわせ）

自由民主党　新理念

1、わが党は、すべての人々の人格の尊厳と基本的人権を尊重する、真の自由主義・民主主義の政党である。

1、わが党は、自国の安全はみずからが守るという、気概と使命感をもち、正義と秩序を基に世界平和を希求し、その実現に貢献する政党である。

1、わが党は、貧困・疾病・環境など人類が直面する課題の改善に貢献し、地球規模の共生をめざす政党である。

1、わが党は、常に長期的・国際的視点に立ち、日本の方向を定め、改革を断行し、また、直面する課題に対しても安易な迎合に堕することなく、強い責任感と実行力をもって対処する責任政党である。

1、わが党は、先人達が築き上げてきた日本の伝統と文化を尊び、これらを大切にし、その発展をめざす政党である。

1、わが党は、政治は国民のものとの信念のもとに、都市・地方の幅広い支持のうえに立つ国民政党である。

目　　　次

党　歌	表紙
理　念	１
目　次	２
活動報告	３
令和３年県連表彰	８
令和２年収支決算	９
積立金の管理状況	１１
会計監査報告	１２
令和３年活動方針	
１、政務調査会	１３
２、組織委員会	１５
３、広報委員会	１７
令和３年収支予算	１８
大会選任役員	２０
自民党県連アピール	２１

主たる活動報告

年月日曜	実施事項	場所	摘要
2. 5. 20. 水	土地改良連合会要望	県連	
. 5. 25. 月	七役会議	県庁控室	
. 5. 27. 水	政調会と各部局ｺﾛﾅ関連ﾋｱﾘﾝｸﾞ(文教、総務、環境)	県庁議会棟2階会議室	
. 5. 29. 金	政調会と各部局ｺﾛﾅ関連ﾋｱﾘﾝｸﾞ(農水)	県庁議会棟2階会議室	
. 6. 1. 月	佐世保市要望陳情	県庁議会棟2階会議室	
. 6. 4. 木	女性局長他打ち合わせ会議	県連	
	長崎港ﾀｰﾐﾅﾙﾋﾞﾙ入居者協議会からの要望	県庁議会棟2階会議室	
. 6. 12. 金	自民党県議会議員総会	県庁議会棟2階会議室	
. 6. 18. 木	看護連盟報告会	県連	
. 6. 19. 金	政調会	県庁控室	
. 6. 22. 月	雲仙市小浜支部定期大会	宅島建設会議室	
. 6. 26. 金	観光関係者との意見交換会		
. 7. 3. 金	県議会閉会		
. 7. 4. 土	青年局・青年部役員会	県連	
. 7. 7. 火	全国青年部局長・学生部合同ｵﾝﾗｲﾝ研修会	県連	
. 7. 8. 水	青年部局長・学生部合同九州ﾌﾞﾛｯｸｵﾝﾗｲﾝﾐｰﾃｨﾝｸﾞ	県連	
. 7. 9. 木	大村市豪雨災害視察		
	女性局役員会	県連	
. 7. 13. 月	土地改良事業団からの要望	県庁議会棟2階会議室	
. 7. 15. 水	政調会キャラバン(五島市)	五島市役所	
. 7. 16. 木	政調会キャラバン(上五島町)	新上五島町役場	
. 7. 17. 金	政調会キャラバン(西海市～時津町～長与町)		
. 7. 19. 日	全国青年部局長・学生部合同ｵﾝﾗｲﾝ研修会	県連	
. 7. 20. 月	政調会キャラバン(南島原市～島原市～雲仙市)		
	政調会キャラバン(壱岐市)	壱岐市役所	
	県保育推進連盟、県保育協会との意見交換会	県庁控室	
. 7. 21. 火	政調会キャラバン(対馬市)	対馬交流ｾﾝﾀｰ	
. 7. 22. 水	広報正副会議	県庁控室	
	国の家賃支援とGoToｷｬﾝﾍﾟｰﾝ勉強会	県庁議会棟2階会議室	
. 7. 24. 金	千々石支部定期大会	おにつか	
. 7. 28. 火	島原市要望陳情	県庁議会棟2階会議室	
. 8. 4. 火	新上五島町長選挙告示		
	県シルバー人材センター要望	県庁控室	
. 8. 5. 水	五島市長選挙推薦状交付	県連	
. 8. 6. 木	南島原市要望陳情	県庁議会棟2階会議室	
. 8. 9. 日	新上五島町長選挙投開票日		
. 8. 11. 火	港湾関係要望陳情	県庁議会棟2階会議室	
	たばこ耕作・販売、JT請願書の説明	県連	
. 8. 17. 月	全国古民家再生協会要望	県庁議長室	
. 8. 20. 木	長崎県医師会との意見交換会	長崎県医師会館	
. 8. 21. 金	全国青年部局長オンライン会議	県連	

年月日曜	実　施　事　項	場　所	摘　要
2．8．21．金	シルバー人材センター連合会要望陳情	県連	
	長崎県歯科医師会との意見交換会	長崎県歯科医師会	
8．26．水	党本部へ要望陳情		～27日
	壱岐市要望	県連	
．8．27．木	全国女性局長会議・研修会に代わるweb会議	県連	
．8．28．金	政調会キャラバン（佐々町～平戸市～松浦市）		
	政調会キャラバン（大村市～諫早市）		
．8．31．月	政調会キャラバン（小値賀町）		
．9．1．火	政調会キャラバン（佐世保市～波佐見町～川棚町～東彼杵町）		
．9．3．木	七役会議	県庁控室	
	政調会	県庁控室	
	拡大役員会	県庁控室	
．9．4．金	自民党県議会議員総会	県庁議会棟2階会議室	
	商工会連合会との協議	県庁控室	
．9．9．水	柔道整復師会要望陳情	県庁控室	
	長崎県私学協会要望	県庁控室	
．9．24．木	政調人材確保部会要望とりまとめ	県庁控室	
．9．25．金	青年部局打ち合わせ会議	県連	
．9．26．土	青年部局、女性局合同会議	県連	
．9．28．月	政調会	県庁控室	
	長崎県自民党商工議員連盟設立総会	県庁議会棟2階会議室	
．10．1．木	観光関係者との意見交換会	県庁控室	
．10．2．金	豊玉支部定期大会	豊玉飯店	
	国見支部定期大会	徳味	
．10．3．土	南島原市南有馬支部定期大会	城	
．10．5．月	県議会閉会		
	自民党県議会議員総会	県庁議会棟2階会議室	
	人材確保に関する知事への提言	県庁知事応接室	
．10．9．金	佐世保市鹿町支部総会	長串山ﾋﾞｼﾞﾀｰｾﾝﾀｰ	
	政調会キャラバン（長崎市）	長崎市役所	
．10．11．日	青年部局役員会	県連	
．10．13．火	十八親和銀行との意見交換会	県庁議会棟2階会議室	
．10．14．水	女性局役員会	県連	
．10．19．月	県連会計監査	県庁控室	
．10．23．金	長崎県保育協会要望	県連	
	長崎県老人福祉施設協議会との意見交換会	県連	
．10．28．水	私学6団体からの要望	県庁議会棟2階会議室	
．10．29．木	島原市長推薦状交付	県連	
．10．31．土	女性局ハッピーオレンジ街頭活動	長崎市鉄橋・佐世保市島瀬公園	
．11．2．月	九州ブロック女性局会議（webで参加）	県連	
	佐世保市世知原支部総会	栗迎4区公民館	
．11．4．水	ふぐ養殖の台風被害要望陳情	県庁控室	

年月日曜	実　施　事　項	場　所	摘　要
2.11. 4.水	島原半島3市道路期成会要望	県庁議会棟2階会議室	
.11. 5.木	佐世保市江迎支部総会	東江迎公民館	
.11. 7.土	佐世保市吉井支部総会	樋口公民館	
	長崎県農業農村整備推進事業大会	諫早文化会館	
.11. 9.月	全国みかん生産県議会議員対策協議会	衆議院第二議員会館	
	佐世保市小佐々支部総会	西川内生活館	
.11.10.火	政調コロナ対策県各部ﾋｱﾘﾝｸﾞ	県庁議会棟2階会議室	
.11.13.金	第五期長崎出島塾実行委員会	県連	
.11.16.月	政調会平戸口家畜市場、松浦火電視察		
.11.18.水	九州ブロック青年部局大会	佐賀	
.11.21.土	冨岡勉第一回拡大選対会議	Hﾆｭｰ長崎	
	看護連盟への県政報告会	看護連盟長崎会館	
.11.24.火	女性局県庁視察と役員会	県庁	
.11.25.水	県議会開会		
	自民党県議会議員総会	県庁議会棟2階会議室	
	政調正副会長会議	県庁議会棟2階会議室	
.11.30.月	知事へ当初予算要望陳情	知事応接室	
.12. 1.火	九州ブロック事務局長会議	宮崎観光H	
.12. 5.土	女性局いどばたキャラバン	佐世保市西方寺	
	小値賀支部総会	宇久小値賀漁協	
.12.11.金	土改連関係予算要望	県庁議会棟2階会議室	
.12.14.月	長崎県漁場整備開発協会要望	県連	
.12.16.水	政調正副会長会議	県庁控室	
.12.18.金	県議会閉会		
	自民党県議会議員総会	県庁議会棟2階会議室	
.12.20.日	雲仙市長選挙告示日		
.12.27.日	雲仙市長選挙投開票日		
3. 1.20.水	政調経済対策チーム理事者との打ち合わせ	県庁控室	
. 1.21.木	政調リモート意見交換会（平戸市、松浦市、大村市）		
. 1.22.金	政調感染拡大防止・医療提供維持対策ﾁｰﾑ理事者との打ち合わせ	県庁議会棟2階会議室	
. 1.25.月	政調リモート意見交換会（佐世保市）		
. 1.27.水	政調経済対策チーム会議	県庁控室	
	政調感染拡大防止・医療提供維持対策ﾁｰﾑ会議	県庁議会棟2階会議室	
. 1.31.日	五島市議会議員選挙告示日		
. 2. 3.水	コロナウイルス感染症対策に関する要望	知事応接室	
	長崎県バス協会要望	県庁控室	
	長崎県ｸﾘｰﾆﾝｸﾞ生活衛生同業組合要望	県庁控室	
. 2. 6.土	長与支部総会	百合野温泉会議室	
. 2. 7.日	五島市議会議員選挙投開票日		
. 2. 8.月	政調正副会長会議	県庁控室	
	振興局再編に関する勉強会	県庁議会棟2階会議室	
	コロナワクチン接種についての概要説明	県庁議会棟2階会議室	

年月日曜	実施事項	場所	摘要
3.　2.12.金	土地改良連合会要望	県庁控室	
	政調正副会長会議	県庁控室	
2.18.木	新型コロナウイルス感染症対策に関するﾘﾓｰﾄ意見交換会	県庁控室	
2.19.金	中央政治大学院地方政治学校全国会議	県連	ﾘﾓｰﾄ方式
.　2.24.水	県議会開会		
	自民党県議会議員総会	県庁議会棟2階会議室	
.　2.25.木	日本旅館協会・長崎県旅館ﾎﾃﾙ生活衛生同業組合要望	県庁控室	
.　2.26.金	県連会計監査	県連	
	諫早県議補選・市議選公認推薦証交付	県連	
.　3.11.木	七役会議	県庁控室	
.　3.15.月	党大会及び関連会議ﾘﾓｰﾄ接続ﾘﾊｰｻﾙ	県連	
.　3.17.水	全国女性局大会事前協議	県連	ﾘﾓｰﾄ方式
.　3.19.金	県議会議員補欠選挙告示日		諫早市選挙区
	自民党県議会議員総会	県庁議会棟2階会議室	
	全国青年部・局大会事前協議	県連	ﾘﾓｰﾄ方式
.　3.21.日	諫早市長・市議会議員選挙告示日		
	全国青年部・局、女性局合同大会	県連	ﾘﾓｰﾄ方式
	全国幹事長会議	県連	ﾘﾓｰﾄ方式
	自由民主党大会	県連	ﾘﾓｰﾄ方式
.　3.22.月	諫早県議補選県連広報活動		
.　3.25.木	広報委員長会議	県連	
.　3.26.金	諫早県議補選県連広報活動		
.　3.27.土	諫早県議補選県連広報活動		
	玉之浦支部定期総会	五島漁協玉之浦支所	
.　3.28.日	諫早市長・県議会議員補欠選挙・市議会議員選挙投開票日		
.　3.30.火	党大会組織表彰状授与式	県連	
.　3.31.水	自民党県議会議員総会	県庁議会棟2階会議室	
.　4.　1.木	組織委員会地域支部まわり		
	佐賀川崎政調会長へＩＲ関連会議	佐賀県連	
.　4.　2.金	組織委員会職域支部まわり		
.　4.　6.火	令和４年度政府施策要望説明と振興局再編に関する協議	県庁議会棟2階会議室	
.　4.　7.水	西海市長選挙推薦証交付式	県連	
.　4.11.日	西海市長選挙告示日		
.　4.13.火	役員会議	県連	
.　4.17.土	自民党県議会議員総会	県連	
	波佐見支部定期大会	三角屋別館	
.　4.18.日	西海市長選挙投開票日		
	党紀委員会	ANAｸﾗｳﾝﾌﾟﾗｻﾞﾎﾃﾙ長崎ｸﾞﾗﾊﾞｰﾋﾙ	
	大会準備委員会	ANAｸﾗｳﾝﾌﾟﾗｻﾞﾎﾃﾙ長崎ｸﾞﾗﾊﾞｰﾋﾙ	
.　4.26.月	振興局再編に関して建設業協会との意見交換会	県庁議会棟2階会議室	
.　4.28.水	広報会議	県連	
.　4.30.金	新型ｺﾛﾅｳｲﾙｽ感染症感染拡大に伴う緊急要望	県庁知事応接室	

年月日曜	実施事項	場所	摘要
3. 5. 6.木	三役会議	県連	
	七役会議	県連	
. 5. 7.金	佐々町長選挙古庄候補推薦状交付式	県連	
. 5. 9.日	対馬市議会議員選挙告示日		
. 5.10.月	政調正副会長会議	県庁議会棟２階会議室	
. 5.14.金	新型コロナウイルス感染拡大に伴う６月補正予算計上に関する要望	県庁総務会議室	
. 5.16.日	対馬市議会議員選挙投開票日		

令和３年県連表彰

一、優秀党員

氏名	支部名	氏名	支部名
外間　雅広	佐世保	町田　康則	雲仙市小浜
中村　一彌	島原市有明	押渕　英展	医療会
山中　兵惠	平戸市平戸	吉村　津弥子	看護連盟
白石　久信	福　江	開　　徹也	生活衛生
町田　正一	壱　岐		

計 9 名

一、優秀党組織

地域支部	職域支部
佐世保支部	有家支部
諫早支部	ちんたい支部
五島市富江支部	

計 5 支部

令和2年収支決算報告書

収入の部　　令和2年1月1日～令和2年12月31日　単位:円

款	項目	節	予算額	決算額	予算額と決算額との比較		附記
					増	減	
党費			19,000,000	21,372,580	2,372,580		令和2年度党員 24,467名
寄附			3,530,000	2,619,000		911,000	
	特別党費		2,500,000	2,603,000	103,000		国会・県議会議員等特別党費
	個人		1,000,000	0	0	1,000,000	
	法人・団体		10,000	0	0	10,000	
	政治団体		20,000	16,000		4,000	政治団体等寄附金
交付金			15,000,000	40,597,070	25,597,070		本部政党助成金、国民政治協会費、本部旅費助成金等
パーティー収入			30,000,000	0	0	30,000,000	
その他の収入			1,245,469	1,088,406	0	157,063	財団法人長崎自由民主会館人件費負担金他　雑収入
小計			68,775,469	65,677,056	0	3,098,413	
前年繰越金			75,224,531	75,224,531	0	0	
合計			144,000,000	140,901,587		3,098,413	

令和2年収支決算報告書

支出の部　　　　令和2年1月1日～令和2年12月31日

款	項　目	節	予算額	決算額	予算額と決算額の比較 増	予算額と決算額の比較 減	附　記
1. 経常経費			28,850,000	27,647,535		1,202,465	
	1. 人件費		20,900,000	19,762,939		1,137,061	
		給与費	18,500,000	17,739,169		760,831	職員給与、社会保険料含む
		退職積立金	2,000,000	2,000,000	0	0	
		福利厚生費	400,000	23,770		376,230	
	2. 光熱水費		900,000	743,224		156,776	
	3. 備品消耗品費		1,400,000	1,337,387		62,613	
		備品費	100,000	65,561		34,439	
		消耗品費	1,300,000	1,271,826		28,174	
	4. 事務所費		5,650,000	5,803,985	153,985		
		印刷製本費	200,000	737,000	537,000		
		通信運搬費	1,800,000	1,770,096		29,904	電話、ﾊﾟｿｺﾝ、ｺﾋﾟｰ、Faxﾘｰｽ代等
		食糧費	250,000	144,784		105,216	
		車輌費	1,600,000	1,640,935	40,935		
		賃貸料	1,200,000	1,200,000	0	0	財団法人への県連家賃
		雑費	600,000	311,170		288,830	
2. 政治活動費			61,700,000	30,294,620		31,405,380	
	1. 組織活動費		43,700,000	25,286,580		18,413,420	
		組織委員会費	500,000	47,930		452,070	組織委員会活動経費
		大会費	3,500,000	511,109		2,988,891	党大会、県連大会に伴う諸経費
		会議費	1,200,000	209,750		990,250	
		組織強化活動費	30,000,000	23,125,716		6,874,284	
		青年局	1,500,000	228,328		1,271,672	
		青年部	1,500,000	199,938		1,300,062	
		女性局	2,000,000	342,503		1,657,497	
		研修費	1,000,000	63,880		936,120	
		旅費	1,000,000	185,120		814,880	党本部会議、上京陳情旅費等
		渉外費	1,000,000	166,756		833,244	各種団体等への交際費
		慶弔費	500,000	205,550		294,450	
	2. 選挙関係費		10,000,000	533,486		9,466,514	
	3. 機関紙その他の事業費		3,000,000	1,716,261		1,283,739	
		機関紙費	500,000	108,156		391,844	新聞広告料等
		宣伝事業費	2,500,000	1,608,105		891,895	広報活動諸経費等
	4. 調査研究費		2,000,000	1,740,703		259,297	政調会活動費
	5. 寄付交付金		2,500,000	590,000		1,910,000	支部大会、支部結成準備会助成
	6. その他の経費		500,000	427,590		72,410	銀行送金手数料等
小計			90,550,000	57,942,155		32,607,845	
3. ﾊﾟｰﾃｨｰ経費			5,000,000	0		5,000,000	長崎県政経セミナー経費
4. 予備費			48,450,000	0		48,450,000	
合計			144,000,000	57,942,155		86,057,845	

収入額　140,901,587円　支出額　57,942,155円

収入支出差引額　82,959,432円は令和3年へ繰越

積立金の管理状況

（令和２年 12 月 31 日現在）

区分	令和２年末 現在高	令和元年末 現在高	令和２年		適用
			増加	減少	
運営積立金	20,034,607	20,034,438	169	0	職員退職金 0円 退職積立金 2,000,000円 預金利息 251円
退職積立金	12,143,570	10,143,488	2,000,082	0	

◎運営積立金（令和２年 12 月 31 日現在）

十八親和銀行（普通）　２０，０３４，６０７円

◎退職積立金（令和２年 12 月 31 日現在）

十八親和銀行（普通）　１２，１４３，５７０円

監　査　報　告　書

令和２年の収支決算について、自民党県連規約第56条にのっとり詳細に亘り監査をした結果、収支は正確にして且つ使途は適正であったことを確認しましたので報告します。

令和３年2月26日

・監査場所　　　自由民主党長崎県支部連合会事務所

・監査期日　　　令和３年2月26日

・監査立会人　　外間雅広幹事長・大場博文会計

冨永房利 事務局長・西野里美 会計担当

会計監督

・山口経正 （山口）

・近藤智昭 （近藤）

・北浦守金 （北浦）

政務調査会活動方針

昨年は、新型コロナウイルス感染症という未曽有の事態に国内はもとより、世界中で対応に追われる一年となった。我々は「国民の命と暮らしを守り抜く」決意でコロナの感染防止と医療体制の確保そして経済再生に取り組んできた。

県連においても昨年度はコロナ禍の中、活動の自粛や現場での対応が難しくなり苦慮したが、移動政調会に代わる政調会自らが各自治体に聞き取りで廻る「政調会キャラバン」を感染対策を講じながら実行し、また、リモート形式での意見交換会等、新しい取り組みを通じ、県民の意見や要望を受け国や県に対して働きかけを行うことができた。

また、長崎県では急速な人口減少による様々な課題に対応するため、着実な取組を進める必要があることから「人、産業、地域を結び、新たな時代を生き抜く力強い長崎県づくり」を基本理念とした、「長崎県総合計画チェンジ＆チャレンジ2025」を策定し、将来を見据えた県民生活の安全・安心確保対策や経済対策に注力し、新型コロナウイルス感染症の影響を踏まえた地域経済の活性化につながる施策の推進を図ることとしている。

県連政務調査会は、県政を支える責任において、主体的な政策発信をしつつ、県の施策を検証、後押ししながら、国・県・市町並びに地域・職域支部、関係団体との連携のもと、以下の具体的な取り組みを掲げ、積極的に活動を展開する。

１、党本部が掲げる政策について党組織一丸となり推進する

⑴国民の命と健康を守り抜く新型コロナウイルス感染症対策
⑵暮らしと事業、雇用を守る経済対策
⑶誰一人としてとり残されることのないデジタル化を享受できる都市・地方社会の構築
⑷成長戦略(2050 カーボンニュートラルとグリーン社会)の実現
⑸激甚化する自然災害に備え、防災・減災、国土強靭化５か年加速化対策
⑹日本を元気にする地方創生
⑺子育て支援と少子化対策、社会保障全般にわたる改革を進め、全ての世代が安心できる全世代型社会保障制度の構築
⑻女性が個性と能力を発揮できる公正な社会の実現と登用
⑼Society5.0 時代にふさわしい教育改革

⑽ポストコロナの国際秩序を主導すべく外交・安全保障
⑾国民の幅広い理解を得て憲法改正を

２、県民の気持ちに寄り添い、新たな時代を切り拓く力強い長崎県づくりに県連としても全力で取り組む

⑴新型コロナウイルス感染症の拡大防止と医療提供体制の確保、ワクチン接種等による予防の推進、ならびに感染症の影響を踏まえた地域経済の活性化
⑵ 九州新幹線西九州ルートの全線フル規格化による整備と開業効果の拡大
⑶ 特定複合観光施設（IR）区域整備や県庁舎跡地整備の推進による持続可能で魅力ある都市・地域づくり
⑷有人国境離島地域の保全と活性化について国の施策を最大限に利用し住民が安心して暮らし続けられる環境を整備する
⑸ 人口減少ならびに地方創生対策の強化ならびに、Society5.0 他新分野への積極的な取り組み推進
⑹災害に強く、命を守る強靭な地域づくり
⑺農林水産業の活性化と生産・流通・販売対策の強化促進
⑻中小企業小規模事業者の振興と事業継続支援
⑼若者の県内定着、地域で活躍する人材確保・育成を図るため、力強い産業を育て魅力あるしごとを生み出す
⑽ 誰もが安心して暮らせ、子供達の健全な育成のための医療福祉・教育環境の充実
⑾女性が活躍する社会を推進していくために、働きやすい環境づくりとその能力と感性を発揮できる社会づくり

３、各級選挙の必勝体制の確立

⑴衆議院議員総選挙の必勝体制の確立

４、目的達成のために必要な事業に取り組む

⑴県連独自の要望活動(国、党本部、県　他に対して)
⑵地域・職域支部、自治体、友好団体、関係団体からの要望を聴取し、国・党本部・県に対してスピード感を持った、最も効果的な活動の取り組み
⑶移動政調会、団体ごとの意見交換会の実施(県内各地で実施)
⑷組織委員会、広報委員会合同の政策普及活動
⑸党勢拡大に必要な事業

組織委員会活動方針

昨年は、新型コロナウイルス感染症拡大のため余儀なく、従来の活動が制限された一年となった。今後、感染状況を注視しながら、ウイズコロナ、アフターコロナに即した、新しい試みにも挑戦していく。

党勢の拡大はいまだ道半ばである。党の活動の土台となる「組織力」を強化するため、いついかなる選挙にも対応できる体制と強い信頼関係を構築しなければならない。コロナ禍で、市民生活、経済活動が制限される中にあっても、地域支部、職域支部、選挙区支部等の協力の下、目標 25,000 名達成には僅かに及ばなかったが、九州各県連のなかでも２位の党員数を確保できた。

引き続き、わが党を支えていただいている友好団体に、積極的に機会を捉えてコミュニケーションを深め、各種意見交換会、懇談会を通じ相互理解を深め信頼関係を強化し、友好的な労組とも政策懇談を進め、働き方改革など働く人々の共感と支持を得られるわが党の政策を広くアピールする新たな取り組みを行う。

さらに、憲法改正については、県民の世論を高めるための研修会開催やビラ、資料等の配布、ＨＰ上への掲載を行い、憲法改正の必要性について周知を図っていく。

このような活動を通じて、「国民のために働く」をスローガンに、地域に根ざした責任政党として、国民・県民の負託に応える活動に真摯に取り組むことを約束し活動方針とする。

１．党員獲得運動の展開

(1) 本年度党員獲得目標　25,000 名

①30 年度獲得党員数　25,498 名　目標達成率　102%

②元年度獲得党員数　24,608 名　目標達成率　98.4%

③２年度獲得党員数　24,467 名　目標達成率　97.9%

(2) 本年度党員継続率 100％を目標

①30 年度継続党員数　22,667 名　継続率　92.4%

②元年度継続党員数　22,529 名　継続率　88.4%

③2 年度継続党員数　　22,859 名　継続率　92.9%

２．既存支部の整備強化

(1) 現在の支部結成状況

① 地域支部数　59 支部（13 市 8 町）

② 職域支部数　33 支部

③ 衆議院選挙区支部　4 支部、参議院選挙区支部　2 支部

④ 地方選挙区支部(県・市議会議員）　34 支部

⑤ 組織委員会の下部組織である青年部・青年局、女性局の県内全域での活性化、組織化を目指した方策を検討推進

(2) 地域支部・職域支部の育成強化

①各支部の党員数 50 名を確保し、支援団体の支部を育成

②合併した市・町の状況に応じて、地域支部連絡協議会等による体制強化、既存の地域支部の活性化

(3) 全支部での定期大会開催

①各地域・職域支部組織の育成強化を目的として支部大会を開催

３．地域支部と職域支部及び支援団体との連携強化

(1) 県連執行部と連携のうえ、支部長・幹事長会議を開催

①地域支部との関係を強化し、各級選挙での、支援体制を強化

②県連と職域支部との連携強化

(2) 支援団体との意見交換会・懇談会開催

①支援団体と交流・懇談会を開催し、職域支部の結成を推進

４. 各級選挙の必勝体制の確立

(1)各級選挙の必勝体制の確立

広報委員会活動方針

県連広報委員会では、インターネットやＳＮＳの需要が高まる中、県連の様々な活動や情報をタイムリーに広報するため、昨年９月にホームページのリニューアルを行い、県民にわかりやすく見やすい情報を随時更新しながら発信し、スマートフォンでの閲覧も可能な広報媒体となった。また、年明けには、自由民主「長崎県連新春号」を発刊したが、今後も必要な党の政策を誌面等でＰＲしていくこととする。

コロナ禍において、菅総理が推し進める経済と環境の好循環に繋げるための産業政策「グリーン」、そして、「デジタル社会の推進」、は規制改革と成長戦略の両輪であり、特に「デジタル化」は地理的ハンディキャップのある本県においては、県民全員が均しく、その効果を享受される体制を構築しなければならない。その中で県連は、新型コロナ対策に加え、様々な取組み情報をさらに県民に幅広く周知していく広報体制を進める。

本年は、今秋に任期を迎える衆議院総選挙が控えており、われわれは県民に安心と希望が持てる政策を打ち出し、わが党の活動への理解を図っていかなければならない。そのため、県連内に「ネット戦略チーム」を設置し、戦略的な支援策と万全な選挙態勢で全候補者の勝利をめざし、党員・党友の皆様とともに、一致結束し全力で勝ち抜く決意で、広報活動を展開する。

1、各級選挙における必勝体制の確立

(1)本年施行される衆議院総選挙の必勝体制

2、スピーディな広報体制の構築

(1)ホームページやSNSの活用

(2)政策ビラやパンフレットの配布

(3)時局にあった広報活動の展開

(4)ウィズコロナ型の広報活動の構築

3、戦略的な広報活動の実践

(1)党機関誌・紙等（「自由民主」「りぶる」等）の購読者拡大

(2)きめ細かで精力的な街宣活動

(3)県連機関紙（自由民主）の発行

(4)若年層並びに女性に対するわかりやすいわが党の政治姿勢や政策の発信

4、その他、目的達成に必要な事業に取り組む

令和3年収支予算書

収入の部　　令和3年1月1日～令和3年12月31日　単位:円

款	項　目	節	本年度予算額	前年度決算額	附　記
党　費			19,000,000	21,372,580	党員目標 25,000 名
寄　附			2,540,000	2,619,000	
	特別党費		2,500,000	2,603,000	国会、県議会議員等特別党費
	個　人		10,000	0	
	法人・団体		10,000	0	
	政治団体		20,000	16,000	政治団体等寄付金
交付金			18,000,000	40,597,070	党本部政党助成金、本部各種事業助成金等
パーティー収入			20,000,000	0	政経セミナー開催の計画
その他の収入			1,500,568	1,088,406	
小　計			61,040,568	65,677,056	
前年度繰越金			82,959,432	75,224,531	
合　計			144,000,000	140,901,587	

令和 3 年収支予算書

支出の部　　令和3年1月1日～令和3年12月31日単位:円

款	項　　目	節	本年度予算額	前年度決算額	附　　記
1．経 常 経 費			29,150,000	27,647,535	
	1．人　件　費		20,900,000	19,762,939	
		給　与　費	18,500,000	17,739,169	職員給与、社会保険料含む
		退 職 積 立 金	2,000,000	2,000,000	
		福 利 厚 生 費	400,000	23,770	
	2．光 熱 水 費		900,000	743,224	
	3．備品消耗品費		1,400,000	1,337,387	
		備　品　費	100,000	65,561	
		消 耗 品 費	1,300,000	1,271,826	
	4．事 務 所 費		5,950,000	5,803,985	
		印 刷 製 本 費	800,000	737,000	
		通 信 運 搬 費	1,800,000	1,770,096	電話、ﾊﾟｿｺﾝ、ｺﾋﾟｰ、FAXのﾘｰｽ代等
		食　糧　費	250,000	144,784	
		車　輌　費	1,300,000	1,640,935	
		賃　貸　料	1,200,000	1,200,000	長崎自由民主会館の県連家賃
		雑　　費	600,000	311,170	
2．政治活動費			80,200,000	30,294,620	
	1．組織活動費		62,200,000	25,286,580	
		組 織 委 員 会 費	500,000	47,930	
		大　会　費	2,000,000	511,109	党本部大会、県連大会に伴う諸費用
		会　議　費	1,200,000	209,750	
		組織強化活動費	50,000,000	23,125,716	
		青　年　局	1,500,000	228,328	
		青　年　部	1,500,000	199,938	
		女　性　局	2,000,000	342,503	
		研　修　費	1,000,000	63,880	
		旅　　費	1,000,000	185,120	党本部会議、上京陳情旅費等
		渉　外　費	1,000,000	166,756	各種団体等への御祝等
		慶　弔　費	500,000	205,550	
	2．選挙関係費		10,000,000	533,486	
	3．機関紙他事業費		3,000,000	1,716,261	
		機 関 紙 費	500,000	108,156	新聞広告料等
		宣 伝 事 業 費	2,500,000	1,608,105	広報活動諸経費等
	4．調査研究費		2,000,000	1,740,703	政調会活動費
	5．寄付交付金		2,500,000	590,000	支部大会、支部結成準備会助成
	6．その他の経費		500,000	427,590	銀行送金手数料等
小　　計			109,350,000	57,942,155	
3．ﾊﾟｰﾃｨｰ経費			5,000,000	0	
4．予　備　費			29,650,000	0	
合　　計			144,000,000	57,942,155	

令和三年大会選出県連役員

自由民主党長崎県支部連合会

〇会　　長［古賀友一郎（こがゆういちろう）］（国会議員から選出）

〇副 会 長［八江（やえ）　利春（としはる）］

［田中（たなか）　愛国（あいこく）］

［瀬川（せがわ）　光之（みつゆき）］

［溝口芙美雄（みぞぐちふみお）］

［坂本（さかもと）　智徳（とものり）］

［中島（なかしま）　廣義（ひろよし）］

［外間（そとま）　雅広（まさひろ）］

〇幹 事 長［山本（やまもと）　啓介（けいすけ）］

〇総務会長［ごう　まなみ］

〇政調会長［宅島（たくしま）　寿一（としかず）］

〇総務は県連規約第29条に従って、後日選任

〇会　　計［山口（やまぐち）　経正（つねまさ）］

〇会計監督［中村（なかむら）　一三（いちぞう）］

〃　［浦川（うらかわ）　基継（もとつぐ）］

〃　［並川（なみかわ）　和則（かずのり）］（諫早支部から選出）

自民党県連アピール

一昨年年末の新型コロナウイルス感染症陽性者の国内確認以来、国難ともいえる深刻な状況にあり、県内でも変異株を含め、感染拡大の懸念は続いている。先ずもって、感染された患者さんや亡くなられた方々、ご家族の皆様に心からお見舞いを申し上げる。さらに、本県ではクルーズ船内での感染など、厳しい局面もあったが、感染拡大と患者の治療に全身全霊で尽力された医療従事者や保健所職員、高齢者施設等の介護従事者、加えて様々なエッセンシャルワーカーと言われ社会活動を支える多くの皆さまに深く敬意を示し、感謝申し上げる。その上で、我々自民党長崎県連は、感染防止・医療体制の確保、経済の再生に全力で取り組むことを約束する。

政策面では、県政の重要課題であり、正念場の九州新幹線西九州ルート整備促進、ＩＲ区域認定、また、本県選出国会議員の尽力により制定された有人国境離島法等による離島振興、西九州自動車道、島原道路等の整備促進、長崎港松ヶ枝岸壁２バース化事業化の推進など、国会議員を先頭に、県連が注力してきた事業を更に強力に進める責任と使命がある。

さらに、今後の成長の原動力である「グリーン社会」と「デジタル社会」は、地方を元気に、長崎に活力を導く大きな課題であり、都市から地方への仕事と生活の流れを促進するこれらの施策を、地域の魅力増進のため強力に進める。

また、自民党の責務として、憲法改正にも引き続き注力し、憲法研修会の開催や支持賛同者の拡大活動を進める。

一方、立党の初心である「政治は国民のもの」を肝に銘じ、常に政党政治活動に携わる者が、互いに襟を正した活動を行うことを誓う。加えて、女性、若者をはじめ多様な人材を活かし、特に、女性の政治活動へのさらなる参画も促進する。

そして、政治活動の源となる党員党勢の拡大の努力を常とし、常在戦場を肝に銘じながら、秋までに実施される衆議院選挙の公認候補者の必勝、そして各級選挙の勝利に、インターネット時代の潮流に沿った、ネット戦略チーム等を活用するなど総力を結集し進む決意をここに宣言する。

令和３年５月２３日

自由民主党長崎県支部連合会

自由民主党長崎県支部連合会

自民党県連HP

自民党　長崎　　検索

または、右記 QR コード
で簡単アクセス!!。

新型コロナあなたへの支援
（自民党特設ページ）